

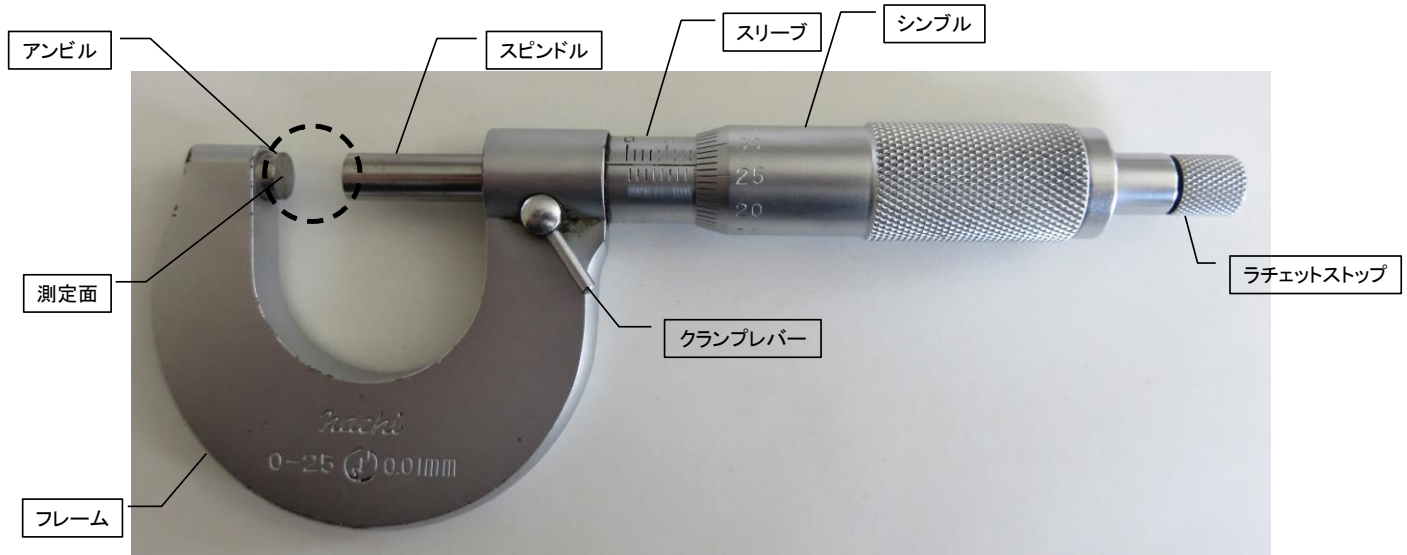
マイクロメータの使い方

○マイクロメータとは

マイクロメータとは精密な長さの測定に用いる測定器。

ノギスよりも精度の高い測定に用いられる。

各部の名前は覚えなくても良いけど...



①測定面をきれいにする

測定面の間にきれいな紙を1枚軽く挟んで、紙をそのまま引く。

＊引き抜くことは避けること。最後は測定面を開いて紙を取る。
(紙の端にはホコリが付着しやすいため)



②ゼロ点が合う ことを確認

シンプルを回してスピンドルとアンビルの測定面を軽く合わせ、さらにラチェットストップを約 2 周させる。目盛りが0.000mmになっているか確認する。

＊目盛りを読むときは、目盛りの真上から読む。

③測定

フレーム部を持ち、シンプルを回して測定物を軽く挟む。さらにラチェットストップをおよそ約 2 周させる。

④目盛りを読む

⑤片付け

測定面は少しだけ離して箱にしまう。(熱膨張で測定面に圧力が生じてしまうことがあるため)

【目盛りの読み方 練習】

1)



スリーブの読み：

シンブルの読み：

読み： [mm]

2)



スリーブの読み：

シンブルの読み：

読み： [mm]

3)



スリーブの読み：

シンブルの読み：

読み： [mm]

4)



スリーブの読み：

シンブルの読み：

読み： [mm]

5)

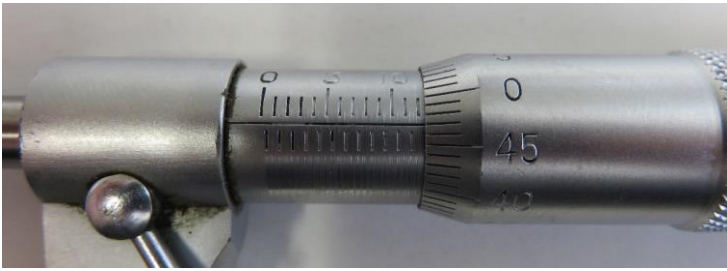


スリーブの読み：

シンブルの読み：

読み： [mm]

6)



スリーブの読み :
シンプルの読み : _____
読み : _____ [mm]

7)



スリーブの読み :
シンプルの読み : _____
読み : _____ [mm]

【匠の技】

本来、マイクロメータの最小目盛りは 0.01 mm.

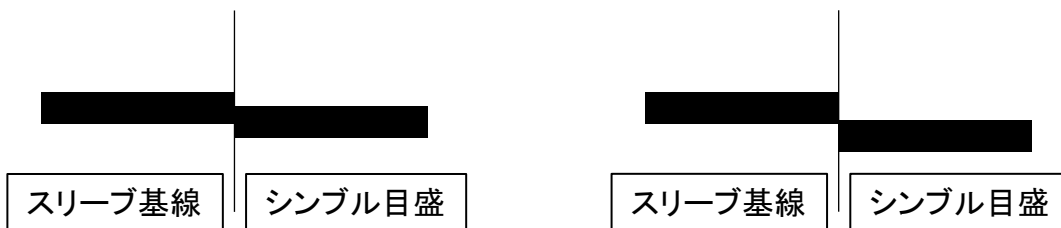
測定の際、目測で器具精度の 1/10 まで読み取ることになっている.

つまり、0.001 mm まで読み取ってほしい.

どういうことか？というと

約+0.001 mm

約+0.002 mm



というように、目盛の線は約 0.002 mm で引かれている！！



スリーブの読み :
シンプルの読み :
目測の読み : _____
読み : _____ [mm]

I)



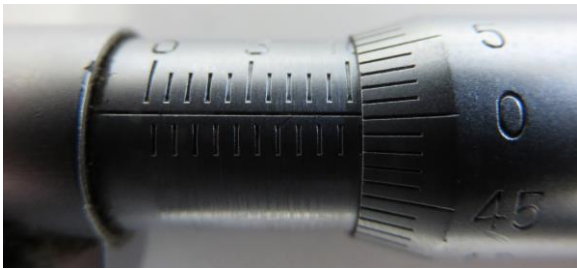
スリーブの読み：

シンプルの読み：

目測の読み：

読み： [mm]

II)



スリーブの読み：

シンプルの読み：

目測の読み：

読み： [mm]

III)



スリーブの読み：

シンプルの読み：

目測の読み：

読み： [mm]

IV)



スリーブの読み：

シンプルの読み：

目測の読み：

読み： [mm]

V)



スリーブの読み：

シンプルの読み：

目測の読み：

読み： [mm]